

2006年9月15日

(株)ノーリツ

「画面反転機能」で鏡に映してテレビが見られる  
7型ワイドの浴室液晶防水テレビを発売

～浴室テレビのバリエーションが豊富に～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、代表取締役社長:神崎 茂治、資本金:201億円、東ノ大証一部上場)は、7型ワイドサイズの浴室液晶防水テレビ「YTV-701WS」を2006年9月21日から販売いたします。



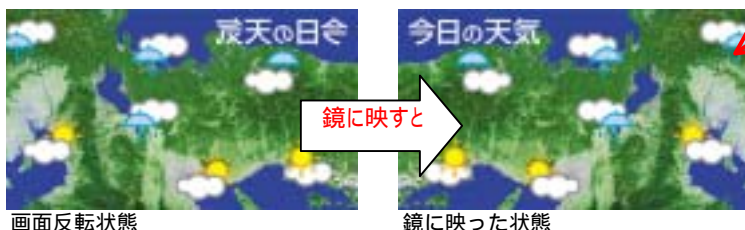
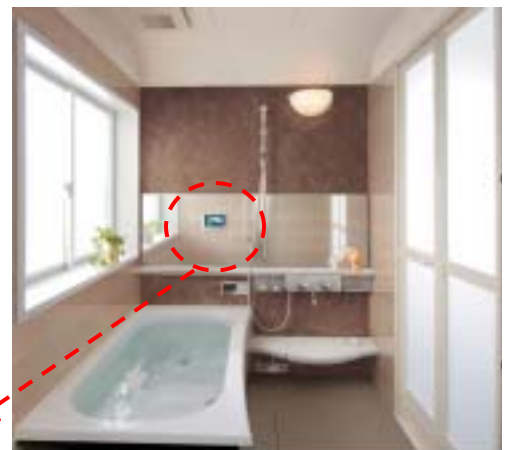
「YTV-701WS」は、156.2×82.4mmの7型ワイド液晶を搭載しました。いつでもテレビを楽しんでいただくために、「画面反転機能」を設定し、背中側にテレビがあっても鏡に映してテレビを見ることができます。また、価格はさらに多くの方々に浴室内での本格的なテレビ視聴をお楽しみいただくために7型ワイドテレビとしては比較のお求めやすい104,790円(本体価格・税込・工事費別)に設定しました。

ノーリツでは、これまで10型テレビ、12型テレビ、12型テレビリモコン、4型テレビリモコンを浴室液晶テレビとして商品ラインナップしていましたが、手ごろで見やすいサイズとして7型ワイドテレビを発売することとなりました。この7型ワイドテレビは、地上デジタル放送(16:9のワイド画面)を画面いっぱいにお楽しみいただくことができます。(地上デジタル放送をご覧いただくには、専用地上デジタルチューナーが別途必要となります。09年4月までに発売予定)

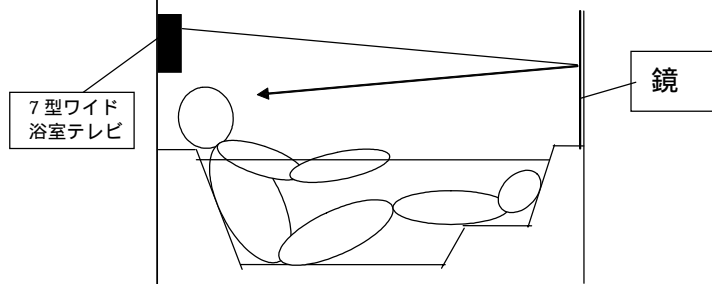
<主な特長>

こだわり設計「画面反転機能」

現在のシステムバスは、半身浴のできるベンチバス浴槽が主流となっています。ほとんどのベンチバス浴槽では、半身浴と肩までつかる全身浴が逆向きの姿勢になるため、一方向でしかテレビを見ることができません。背中側にテレビがある場合、おふろの鏡を利用して鏡に映せばテレビを見ることができますが、画像と文字が反転してしまいます。この点を解消するために、本製品ではテレビの画面を反転する機能をプラスしました。



テレビと逆向きに入浴した場合のイメージ



高画質・高音質へのこだわり

浴室内でも、本格的なテレビ視聴を可能とするために画質と音質にこだわりました。画質に関しては、色を濃くしすぎたり、コントラストを強くしすぎたりせずに「自然な色を表現できるように」しています。もとの色を細部まで表現するという微妙な色合いの表現にこだわり、目に優しい高画質となっています。また、音質に関しては、スピーカーの音を最大限に引き出す設計を施し、音量を上げても音が割れず聞き苦しい音を低減しています。



スピーカーコーンの表面にらせん状の筋を入れて音質を向上させています。

お求めやすい価格設定

本製品は本格的なテレビ視聴が可能な設置型の中ではお求めやすい104,790円(本体価格・税込・工事費別)とし、多くの方々に浴室内での本格的なテレビ視聴をお楽しみいただきたいと考えております。

**【仕様】**

画面サイズ：TFT 液晶7型ワイド(アスペクト比16:9) 対角：17.66mm

画素数：480×234ドット 画面寸法：156.2×82.4mm

受信：VHF、UHF、CATV

(地上デジタル放送をご覧いただくには、専用地上デジタルチューナーが別途必要となります。09年4月までに発売予定)

入出力：映像・音声入力

スピーカー：モノラル 40 0.2W

温度：使用温度範囲 +5 ~ 50

電源：外部電源

商品名/機種名	発売日	初年度目標販売台数	本体価格(税込み)
YTV-701WS	2006年9月21日	12,000台	104,790円 (工事費別)